

「デジタルグリッド」総括寄付講座 設立記念シンポジウム

ー情報・電力・金融をデジタル技術で融合した「電力ネットワークイノベーション」ー

【開催趣旨】

東京大学は、総長室総括プロジェクト機構内に平成24年6月1日「デジタルグリッド」総括寄付講座を設立いたしました。

デジタルグリッドは、既存の電力システムのインフラを極力活用しつつ、家庭やビル、病院や商業施設など小規模なものからより大きなコミュニティ、市、県といった大規模なものまで、自立可能な単位に区分していき、災害に強く、安定で、強固な電力網に再構築しようとする構想です。情報・電力・金融をデジタル技術で融合した「電力インターネット」ともいえる新しい電力流通網の学際研究を情報工学、電力工学、経営工学、経済学、社会学等の集合知により実施します。

本設立記念シンポジウムでは、現在のデジタルグリッドの取組みを紹介するとともに、各分野からの期待を表明していただき、本講座からのメッセージをお届けします。

記

【プログラム】

12:30 開場

13:00～13:15 開会のご挨拶 東京大学 総長 濱田純一

13:15～13:35 基調講演1「電力とITの融合がもたらす未来」

新エネルギー・産業技術総合研究開発機構 理事長 古川一夫

13:35～13:55 基調講演2「日本の再生可能エネルギーと電力ネットワーク」

経済産業省 資源エネルギー庁 新エネルギー対策課長 村上敬亮

13:55～14:25 招待講演 「電力ネットワークのイノベーション-NECの挑戦」

日本電気株式会社 代表取締役執行役員社長 遠藤信博

(休憩)

14:40～15:05 「講座が目指す日本発・デジタルグリッドの開発と展開」

ー電力のデジタル化がもたらす社会変革ー

総括寄付講座共同代表 特任教授 阿部力也

15:05～15:30 ーデジタルグリッドとその応用ー

総括寄付講座 特任准教授 田中謙司

「デジタルグリッドに対する関係者からの期待」

15:30～15:50 外務省 国際協力局 政策課長 鈴木量博

15:50～16:10 京都大学大学院 経済学研究科 教授 諸富徹

16:10～16:30 経済産業省 商務情報政策局 情報経済課長 佐脇紀代志

16:30～16:50 米国電力研究所 (EPRI) 副社長 マーク・マクグラナガン

16:50～17:00 閉会のご挨拶 東京大学 理事・副学長 松本 洋一郎

17:30～20:00 懇談会

(※ プログラム内容 (テーマ・講演者等) は都合により変更になる場合があります。)

【開催概要】

- 日 時：平成 25 年 9 月 6 日（金）午後 13 時～17 時（12：30～受付開始）
- 会 場：伊藤謝恩ホール（東京都文京区本郷 7-3-1 伊藤国際学術センター内）[MAP](#)
- 主 催：東京大学総括プロジェクト機構
「電力ネットワークイノベーション（デジタルグリッド）」総括寄付講座
- 共 催：一般社団法人デジタルグリッドコンソーシアム、京都大学大学院経済学研究科、
内閣府／日本学術振興会 FIRST 合原最先端数理モデルプロジェクト、
（東京大学）技術経営戦略学専攻（TMI）、政策ビジョン研究センター、総合研究機構
イノベーション政策研究センター、「プラチナ社会」総括寄付講座（順不同）
- 定 員：400 名（事前登録制）
- 参加費：無料（懇談会費：3,000 円）
- 参加申込：<http://digitalgrid.u-tokyo.ac.jp/>

連絡先：東京大学 総括プロジェクト機構
「電力ネットワークイノベーション（デジタルグリッド）」総括寄付講座 事務局
TEL/FAX: 03-5841-1599

アクセスマップ

<http://www.u-tokyo.ac.jp/ext01/iirc/access.html>

